



ふれあい 放水路

1996
(平成8年)
第30号
9月



実りの秋

いつの間にか朝晩の風が涼しくなり、濃い緑色をしていた山の木々や街路樹が、少しずつ色を変えてきています。空の高さや雲の形も秋らしい姿へと変わり、耳を澄ますと虫の音が聞こえてきます。

出雲の大地は黄金色に輝き、稲穂が重そうに頭を垂らしています。神戸川周辺の田んぼも稲刈りの真っ最中。所々で刈り取った稲を「はこぼ」に掛ける、昔ながらの光景も見られます。

出雲地方の「はこぼ」は、横竹が十二、三段で、背丈の倍以上の高さがあります。その上に一人が上がり、下の人が投げ上げる稲の束を竹と竹の間に差しこむ作業が、絶妙なタイミングで進められていきます。

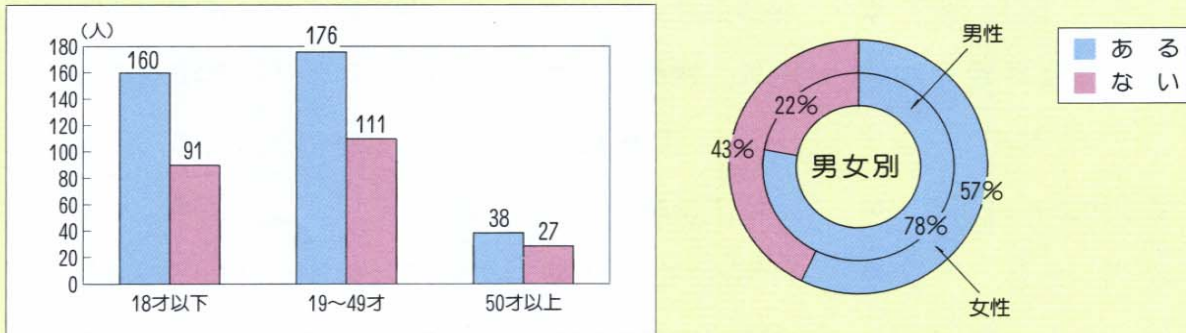
脱穀・乾燥などが機械化されている今日では、あまり見かけなくなりましたが、秋の風物詩であるこの光景をいつまでも無くしたくないものです。

～最近、川や湖で遊んだことがありますか？～

今月は、先月号で紹介しました河川に関するアンケート調査結果から、みなさんがどのくらい川に親んでいるのか、また、斐伊川放水路事業をどのくらいの方が知っているのかを取り上げてみました。あなたはどこに当てはまるでしょうか？(アンケート総数 638 有効回答数 603)

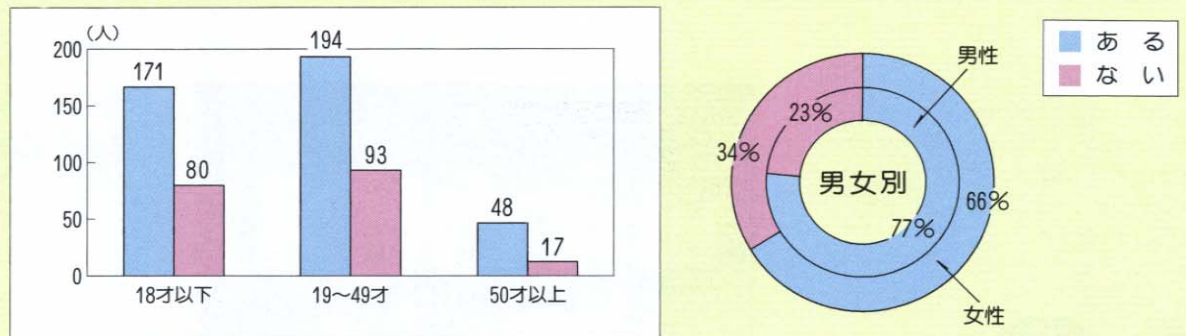
※掲載している絵は、今年の河川愛護に関するポスターの受賞作品です。

Q1. 最近1年ぐらいの間に川・湖で遊んだ(釣り、野球、花火など)ことがありますか？



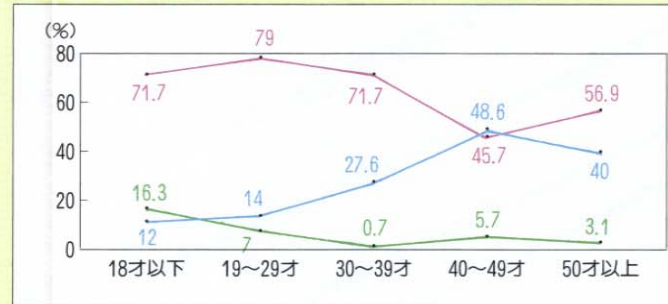
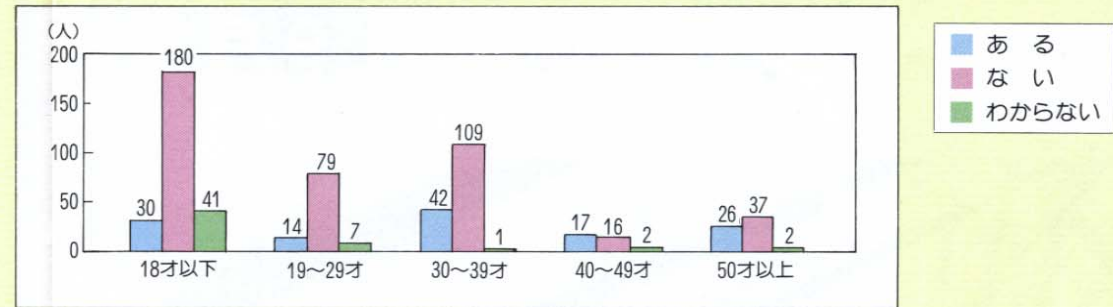
年代ごとの比率はあまり変わりませんが、男女差は大きいようです。

Q2. 最近(ここ2、3年のうち)川・湖の水に直接ふれたことがありますか？



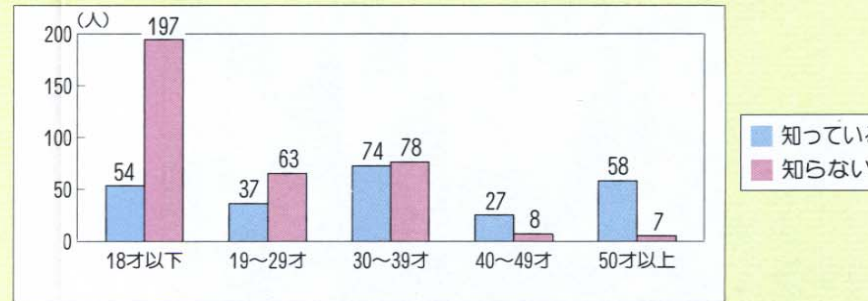
全体の7割近い方が水にふれています。設問に「ここ2、3年」という幅を持たせたいかもしれませんが、意外に多いですね。

Q3. あなた(または身近な人)は水害にあったことがありますか？

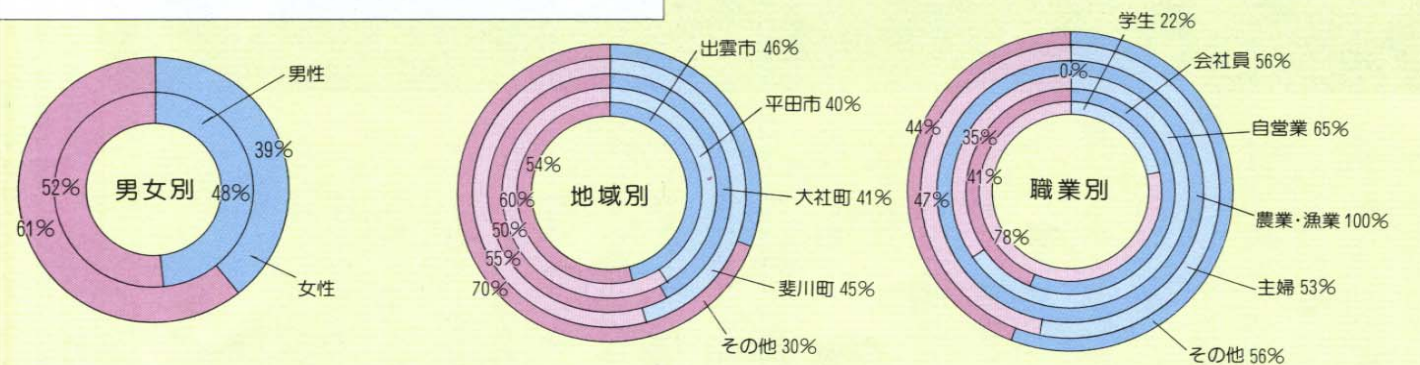


40代以上で、水害を経験した方の比率が高くなっています。

Q4. 建設省が行っている「斐伊川放水路事業」を知っていますか？



知っている方が半数にも満たないのは残念ですが、多くの方々に知っていただけるよう、広報活動をより一層充実させていきたいと思っています。



平田市立東小6年 堀内 梓さん



出雲市立河南中2年 岸 智恵子さん



出雲市立四路小1年 吉川 未奈さん



玉湯町立玉湯小2年 庄司奈津子さん



玉湯町立玉湯小2年 戸田 有希さん



鹿島町立東小5年 古瀬美久子さん



平田市立東小6年 藤田 恵子さん



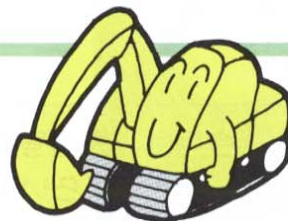
宍道町立宍道中3年 伊藤 美晴さん



加茂町立加茂中3年 嘉本 愛さん

斐伊川放水路の工事実施状況

今月号から、斐伊川放水路の工事実施状況をお知らせします。今回は第1回目ですので、前年度からの継続工事と今年度の現在までの発注工事をご紹介します。



工 事 名	業 者 名	工 期
新内藤川水門改築工事	東洋建設株式会社	H8年3月5日～H9年7月20日
崎屋水路その2工事	出雲土建株式会社	H8年3月28日～H8年9月30日
上流部用地管理工事	今岡工業株式会社	H8年4月16日～H9年3月31日
GS用地管理工事	株式会社浜村建設	H8年4月16日～H9年3月31日
下流部用地管理工事	出雲土建株式会社	H8年4月16日～H9年3月31日
GS立木処理作業	出雲市森林組合	H8年5月2日～H9年3月31日
斐伊川放水路除草作業	今岡工業株式会社	H8年5月2日～H9年3月20日
大井谷防災工事	有限会社別所組	H8年5月8日～H8年8月9日
赤川付替工事	今岡工業株式会社	H8年5月31日～H8年11月20日
赤川床版橋工事	大福工業株式会社	H8年7月4日～H8年12月20日
B谷道路工事	株式会社トガノ建設	H8年7月30日～H9年3月31日
菅沢パイロット道路工事	株式会社フクダ	H8年8月29日～H9年1月31日

訂正とお詫び

本紙8月号(第29号)の記事中、河川愛護に関する作文で中国地方建設局長賞を受賞された山本直樹さんの学年が「2年」となっていました。「3年」と訂正し、お詫び申し上げます。



**建設省中国地方建設局
出雲工事事務所**

〒693 出雲市塩冶有原町5丁目1番地
☎(0853)21-1850

本誌に関するご意見やご要望などがございましたらお寄せください。

問い合わせ先：ふれあい放水路担当



ふれあい
放水路

通信

看板出現!

斐伊川放水路事業を説明する大きな看板が、放水路の分流点となる出雲市大津町来原地区と、開削工事が進む塩冶町半分地区に立っています。

看板には、放水路事業の概要やグリーンステップ事業、埋蔵文化財の調査の様子などについて書かれており、写真やイラスト付きで、わかりやすく説明してあります。

半分地区にある看板は、工事敷地内にあるため自由に見ることができませんが、来原地区の看板は、主要地方道出雲二刀屋線(斐伊川堤防の左岸側の道路)沿いの来原岩樋の横にありますので、お近くを通られる際には、ちよつと立ち寄ってみてください。